

事業計画書

令和6年度社会福祉法人御立会本部事業計画書

《事業運営方針》

1. 人権の尊重
 - ・私たちは、利用者様の人権を尊重し、一人ひとりをかけがえのない存在として尊び大切にします。
2. サービスの質の向上
 - ・私たちは、利用者様の立場に立ち、安定した良質なサービスを適切に提供します。
3. コンプライアンスの徹底
 - ・私たちは、法令を遵守し、公共的・公益的かつ信頼性の高い経営に努め、社会と地域に信頼される法人であり続けます。
4. 安心・安全な生活環境の整備
 - ・私たちは、利用者様のプライバシーが確保され、安心・安全で衛生的かつ快適な環境を整備します。
5. 地域とともに歩む事業運営
 - ・私たちは、地域の皆さまとのふれあいを大切にし、親しまれ、愛される施設運営を目指します。
6. 人材の育成
 - ・私たちは、専門家としての自覚を持ち、想像力と向上心を発揮する職員を育成し、職員相互の信頼と協力体制の確立を図ります。
7. 経営の安定化
 - ・私たちは、安定的な財務基盤を確立し、安定したサービスの提供を継続します。
8. 活力ある職場づくり
 - ・私たちは、働き甲斐のある活力あふれる職場環境づくり・組織づくりを目指します。

《令和6年度の重点目標》

1. 安心・安全な利用者サービスの提供

- ・利用者様個人の人権や尊厳を尊重し、福祉サービスの提供や施設内虐待の防止、虐待を発生させない体制・風土づくりを行います。また、SDGsの観点から「すべての利用者様の健康的な生活を確保し、福祉を推進する」ことを目指します。
- ・積極的なICT導入により、介護負担軽減や事務処理の効率化を図ることで利用者様への直接的な支援を充実させ、更なる満足度の高い良質かつ安全なサービスを提供します。

2. 危機管理システムの強化充実

- ・各種リスクマネジメント対策の強化や災害時や感染症発生時における事業継続のための計画(BCP計画)を実施します。
- ・自然災害や火災などを想定した訓練実施などの備えを充実し、自治会などと協同し、災害対応(自主避難誘導など)能力向上を図り、地域の防災活動に取り組みます。

3. 専門的視点に立ったケアの実施

利用する方々の殆どが何らかの疾病、特に認知症の症状があり、ケアの必要性は個々異なる状況にある。利用者が何を望み何を必要とするのか、施設としてどの様なサービスを提供すべきなのかを具体的にし、日々のケアにあたる。

4. 人材の確保・育成のための環境整備

- ・人事考課制度の再構築を図り、適正な職員配置など評価の可視化を図り、法人内外の研修の活用や専門的知識、技術取得の機会を確保します。また、資格取得の支援や職員のスキルアップの仕組みづくり、フォローアップ。メンタルサポート体制を強化するなど職員の離職防止に取り組みます。
- ・介護職員の人材確保活動を継続し、介護助手の採用など介護職の専門性向上を図り、安定した職員採用を行います。

5. 事業経営の安定化、ガバナンスの確立

- ・社会的ルールを遵守し、十分な説明責任を果たす為、各種規程の見直しを行い、持続可能な公正かつ適正な運営を可能とする組織統治(ガバナンス)を推進します。
- ・ホームページの内容充実など積極的に情報を発信し、広報活動の推進及び経営の透明性を確保します。

《定例会議》

1. 理事会

当法人の業務執行機関として、業務執行の決定・理事の職務執行の監督・理事長の選定および解職・事業報告案・決算案の承認、事業計画案・予算案の承認のため、以下の会議を行う。

| 会 議 名 | 内 容 | 時 期 |
|----------|--|-------------|
| 第 1 回理事会 | 1. 令和 5 年度事業報告案、決算案の承認 2. 監事監査報告の承認 3. 理事長の業務執行状況の報告について 4. 定例評議員会の議案、日時、場所について 5. その他 | 令和 6 年 6 月 |
| 第 2 回理事会 | 1. 令和 6 年度第 1 次補正予算案の承認 2. 理事長の業務執行状況の報告について 3. 定例評議員会の議案、日時、場所について 4. その他 | 令和 6 年 10 月 |
| 第 3 回理事会 | 1. 令和 6 年度第 2 次補正予算案の承認 2. 令和 7 年度度事業計画案・予算案の承認 3. 理事長の業務執行状況の報告について 4. 定例評議員会の議案、日時、場所について 5. その他 | 令和 7 年 3 月 |

2. 監事会

事業の執行状況及び決算についての報告と、理事会・評議員会に意見を述べ以下の会議を行う。

| 会 議 名 | 内 容 | 時 期 |
|----------|------------------------|------------|
| 第 1 回監事会 | 1. 令和 5 年度事業報告案、決算案の監査 | 令和 6 年 5 月 |

3. 評議員会

当法人の決定機関として、法人運営の基本ルール・体制を決定するとともに事後的に法人運営を監督する機関として以下の会議を行なう。

| 会 議 名 | 内 容 | 時 期 |
|---------------|---|-------------|
| 第 1 回 評議員会 | 1. 令和 5 年度事業報告案、決算案の承認 2. 監事監査報告の承認 3. その他 | 令和 6 年 6 月 |
| 第 2 回 評議員会 | 1. 令和 6 年度第 1 次補正予算案の承認 2. その他 | 令和 6 年 11 月 |
| 第 3 回 評議員会 | 1. 令和 6 年度第 2 次補正予算案の承認 2. 令和 7 年度事業計画案・予算案の承認 3. その他 | 令和 7 年 3 月 |

《会議・委員会》

1. 教育委員会(3 ヶ月に 1 回以上開催)
2. 事故防止委員会(3 ヶ月に 1 回以上開催)
3. 身体拘束・虐待防止委員会(3 ヶ月に 1 回以上開催)
4. 感染・褥瘡委員会(3 ヶ月に 1 回以上開催)
5. 給食委員会(3 ヶ月に 1 回以上開催)
6. 運営推進会議(特養・小規模、2 か月毎に開催)
7. リーダー会議、ユニットリーダー会議(毎月開催)

《職員研修の実施》

1. 全職員を対象にした研修
2. 事業所内での職務を通じての研修
3. 職務を離れての外部研修(オンライン研修を含む)
4. 自己啓発援助研修

令和6年度特別養護老人ホーム厚生園事業計画書

《厚生園理念》

1. 私たちは、利用者さまの立場に立った真心の介護を行います。
2. 私たちは、地域の皆さまの健康増進と介護予防に寄与します。
3. 私たちは、地域の皆さまから信頼される施設を目指して努力します。

<施設目標>

令和6年度 社会福祉法人御立会厚生園 施設目標

(1) 全体目標

利用者本意であり、利用者様に寄り添えるサービスを提供します。

① QOLの向上

利用者様の体調管理に気を配り安全・安心なケアを提供します。

② ICT化

事務作業の効率化や利用者様の情報共有がスムーズにでき、質の高いケアを提供します。

③ 感染対策

持ち込まず、広げず、早期対応のサービスを提供します。

④ 接遇の強化

施設内研修や外部研修を受講し職員ひとりひとりが適切な接遇マナーを身につけていきます。

(2) 令和6年度合言葉

「利用者様をみて利用者様を知ろう。」

(3) 職員心得

- ① 時間を守る
- ② 健康を守る
- ③ ルールを守る

<事業目標・事業方針>

| 事業目標 | 事業方針 |
|--------------------------------|---|
| 生活機能の維持に向けて、寝たきり予防介護を実践していきます。 | ○ 外部の理学療法士または作業療法士と連携を図り機能訓練指導員、看護職員、介護職員、生活相談員その他職種の者が協働して計画書を作成し、計画的に実施します。 |
| 地域との連携を図ります。 | ○ 運営推進会議等を活用し、地域住民との連携を図り、地域の行事やイベントに参加します。 |

| | |
|------------|---|
| 業務継続を図ります。 | ○ 災害・感染時、適切な対応を行い、その後も必要なサービスが安定的・継続的に提供されるよう訓練、体制の構築を図ります。 |
|------------|---|

<年間行事計画>

| 月 | 外出等 | 施設内行事 | 地域行事 |
|-----|-----------------|------------------|---------|
| 4月 | お花見 | | |
| 5月 | 姫路バラ園 | 端午の節句 | |
| 6月 | あじさい | | |
| 7月 | 手柄山温室植物園 | 七夕会 | |
| 8月 | 好古園 | 夏祭り ボランティア | 盆踊り・地藏盆 |
| 9月 | ちづちゃんの花畑 | 敬老会 | |
| 10月 | コスモス | ハロウィン | 秋祭り |
| 11月 | 紅葉狩り・足湯・ヤマサかまぼこ | | |
| 12月 | 小豆ミュージアム | クリスマス会 ボランティア | |
| 1月 | 手柄山温室植物園 | 新年会 | 初詣・とんど |
| 2月 | 観梅 | 節分 | |
| 3月 | 菜の花 | ひな祭り | |

<日課>

| | | | |
|-------|--------|-------|--------------|
| 7:00 | 起床介助 | 12:30 | 口腔ケア |
| | 申し送り | 13:00 | 入浴介助 外出支援 |
| 8:00 | 朝食 | | |
| 8:30 | 口腔ケア | 15:00 | おやつ |
| 9:00 | 健康チェック | 16:00 | 健康チェック |
| | 受診介助 | | 服薬調整 |
| 10:00 | ティータイム | 18:00 | 夕食 |
| | | 19:00 | 口腔ケア・就寝介助 |
| 11:30 | 昼食準備 | ～ | 2時間に1回程度巡視 |
| 12:00 | 昼食 | 6:59 | 排泄介助・体位変換 |

※ ケアプラン・利用者さま・家族さまのニーズによって適宜変更します。

<目標>

- (1) 看取り介護の充実を図り、最期までその人らしく生きることを支援します
 - ・ 医師、介護支援専門員、相談員、介護職員、看護師、管理栄養士が協働し、本人・家族の同意を得ながら看取り介護を行います。
 - ・ 利用者の状態変化時の報告等、家族との連携を密にして、利用者又は家族の終末期

のニーズを的確に把握し、本人又は家族の同意のもとで、ニーズに沿った対応を行います。

- ・ 「終末期の状態と求められる介護」「看取り」について研修を行います。
- ・ 看取り終了後の振り返りを行い、今後の看取り介護の実践に活かします。

(2) 職員の質の向上に努めます

- ・ 定期的に職員会議やリーダー会議を行い、現在の問題点を共有し職員一人で抱えるのではなく全体で解決を図っていきます。
- ・ 外部研修および内部研修を計画し、知識や技能、接遇マナーの向上に努め、入居者個々のニーズに合わせたきめ細かな介護ケアに努めます。
- ・ 新入職員は基本的な介護技術を身につけ安全に介助できるように努めます。

(3) 感染対策に努めます

- ・ 感染症対策に対し、適宜に啓発し、正しい知識と対応を行いクラスターにならないよう努めます。また、「うつらない」「うつさない」「持ち込まない」を心がけて行動します。
- ・ 感染時は即時、対応できる体制作りを行うと共にゾーニング、防護服の着用の徹底に努めます。

(4) 介護事故の減少に努めます

- ・ 筋力低下や認知機能の低下により、転倒や誤嚥等を起こしやすい状態にあります。ヒヤリハットの分析を行い、重大な介護事故に繋がらないように努めます。

令和6年度小規模多機能ホーム厚生園事業計画書

《厚生園理念》

1. 私たちは、利用者さまの立場に立った真心の介護を行います。
2. 私たちは、地域の皆さまの健康増進と介護予防に寄与します。
3. 私たちは、地域の皆さまから信頼される施設を目指して努力します。

＜施設目標＞

令和6年度 社会福祉法人御立会厚生園 施設目標

(1) 全体目標

利用者本意であり、利用者様に寄り添えるサービスを提供します。

① QOLの向上

利用者様の体調管理に気を配り安全・安心なケアを提供します。

② 感染対策

持ち込まず、広げず、早期対応のサービスを提供します。

③ 接遇の強化

施設内研修や外部研修を受講し職員ひとりひとりが適切な接遇マナーを身につけていきます。

④ 地域社会との連携

地域の社会資源や情報収集に努め、地域包括支援センター等関係各機関との連携を密に図り、総合的なサービスの提供に努める。

(2) 令和6年度合言葉

「利用者様をみて利用者様を知ろう。」

(3) 職員心得

① 時間を守る

② 健康を守る

③ ルールを守る

＜事業目的＞

介護保険法に基づき、地域の高齢者の方々が、住み慣れて地域でその人らしく生活ができるように支援を行います。

<事業目標・事業方針>

| 事業目標 | 事業方針 |
|------------------------------------|--|
| 利用者さまの思いを尊重し、その人らしい生き方ができるよう支援します。 | ○ 施設内研修・外部研修を受講し、職員の資質向上及び、技量の向上に努めます。 ○ 適宜、地域包括支援センターや市との連携を図り、よりよいサービスの提供に努めます。 |
| 地域との連携を図ります。 | ○ 運営推進会議等を活用し、地域住民との連携を図り、地域の行事やイベントに参加します。 |

<年間行事計画>

| 月 | 外出等 | おやつ作り | 地域行事 |
|-----|-----------------|----------------|---------|
| 4月 | お花見 足湯・芝桜 | ホットケーキ ぼたもち | |
| 5月 | バラ園・つつじ | たこ焼き | |
| 6月 | あじさい・蓮花畑・買い物 | パフェ作り | |
| 7月 | 七夕会 オンラインレク(体操) | フルーツパフェ | |
| 8月 | 夏祭り | わらびもち | 盆踊り・地藏盆 |
| 9月 | 敬老会 姫路城ドライブ | 月見団子 | |
| 10月 | コスモス・秋祭り | 焼きいも | 秋祭り |
| 11月 | 紅葉狩り・足湯・買い物 | みたらし団子 | |
| 12月 | クリスマス会 | プリンアラモード | |
| 1月 | 新年会・初詣 | ジャガバター | 初詣・とんど |
| 2月 | 節分・買い物 | チョコバナナ | 節分祭 |
| 3月 | 菜の花・ひな祭り | 雛祭りケーキ作り | |

※ 誕生会は毎月行い、誕生日ケーキを利用者さまと飾りつけします。

<日課>

| | | | |
|-------|----------------------|-------|---------------------|
| 7:00 | 泊り利用者さまの起床介助 申し送り | 12:30 | 口腔ケア |
| | | 13:00 | 休憩 |
| 8:00 | 朝食・口腔ケア | 14:00 | 体操・レクリエーション |
| 8:30 | 通い利用者さまの迎え | 15:00 | おやつ |
| 9:00 | ウェルカムドリンク 健康チェック | 16:00 | 終わりの会 通い利用者さまの送り |
| | | 18:00 | 夕食・口腔ケア |
| 10:00 | 朝の会・レクリエーション 入浴 | 20:00 | 泊り利用者さま就寝介助 |
| 11:30 | 口腔体操 | ～ | 2時間に1回程度巡視 |
| 12:00 | 昼食 | 6:59 | 排泄介助・体交など |

※ 利用者さま・家族さまのニーズ・ケアプランによって適宜変更します。

《年間目標》

利用者登録数の増加・・・目標登録者数 29名

(6年2月末 登録人数 22名)

- ・ グループ法人と協力し登録者の確保を行う。
- ・ 地域包括支援センター・近隣の病院・サ高住と連携を図り利用者の増加に努める。
- ・ 民生委員と連携を取り、地域でお困りの方の相談に対応する。
- ・ 特養申込者の入所までの待機の間としても、小規模多機能ホーム利用の促しを図ります。
- ・ 個々のニーズに沿ったケアに努め、また行事やレクなどを工夫し利用者満足度の向上を図る。
- ・ 感染対策を図り適切に運営できるように努める。

在宅生活の継続支援

- ・ 利用者家族・地域包括支援センター・医療機関・地域の福祉関係者等と連携を図り、住み慣れた自宅での生活が継続できるよう支援させていただきます。

職員の質の向上

- ・ 各種資格の取得を促し、有資格者の増加を図る。
- ・ オンライン研修を積極的に活用し、各種研修会への参加に努める。
- ・ 個別ケース会議を開催し、個別ケアプランを充実させる。
- ・ 定期的にミーティングを行い、利用者満足度の向上について検討する。

感染対策

- ・ 「うつらない」「うつさない」「持ち込まない」を心がけて行動する。
- ・ 感染時は、徹底した予防対策と柔軟に対応できる体制作りに努める。